

# 令和2年度事業計画

## 1. はじめに

日本経済は、これまで緩やかながらも堅調な回復を続けてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、今まで経験したことのない異常事態に陥っており、先行きが不安な状況が続いています。

一方、政府は、少子・高齢化が進展する中、健康で意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会の実現に向けた取組を進めており、高齢者自身の活躍に資する施策として、シルバー人材センターの機能強化が求められております。

こうした中、当センターは、一昨年度と昨年度において、市補助金の一部返還、平成26年の消費税引き上げに伴う転嫁不足分の支払い、旧阿蘇保育園を活用していた倉庫・作業所の移転、分室の移転、勝田台及び八千代台のサロン事業の閉鎖、委員会の再編、コンビニ収納導入など様々な事案や課題に対処してまいりました。

新型コロナウイルス感染症がもたらす、社会への影響が見通せない状況の中ではありますが、令和2年度も、シルバー事業の「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、当センターが一丸となり事業推進に取り組んでいくこととし、令和2年度予算編成方針（令和元年11月理事会承認）に基づき、以下の事業目標を掲げて運営を行ってまいります。

## 2. 事業目標

第3次中期5か年計画の実現に向けて、理事会や各委員会等を効率的に運営し、下記の事業目標の達成に努めます。

- (1) 会員数拡大の推進
- (2) 就業機会の開拓・確保の充実
- (3) 安全・適正就業の徹底
- (4) 地域社会との連携強化
- (5) 組織運営の充実・強化
- (6) 財政基盤の健全化

### 3. 事業計画

上記事業目標を達成するため、下記の事業計画に基づいて各種事業を実施します。

#### (1) 会員数拡大の推進

- ①会員を増強・拡大するために、認知度とイメージを向上させる取り組みが必要であります。入会説明会を出張して行うことや、女性向け或いは女性のみを対象とする開催に取り組むこととします。
- ②説明会の開催について、市広報紙や自治会回覧の活用、コンビニ店舗へのポスター掲示等の効果的な周知方法を検討し、取り組みます。

#### (2) 就業機会の開拓・確保の充実

- ①高齢者の就業ニーズも多様化しているため新たな職種の開拓に努めます。引き合いの多い「植木剪定・除草」への就業希望者を増やすための講習会や実習を増やして、就業機会の確保に繋がります。
- ②技術が必要な就業について、就業者の確保と後継者育成のため、分室等を活用して講習会等を実施します。

#### (3) 安全・適正就業の徹底

- ①刈払機の安全講習や自転車に係る安全講習を実施します。
- ②適正就業ガイドライン等を請負・委任の発注先へ配布し、周知に努めます。
- ③健康診断の実施状況を的確に把握し、健康維持促進等のため受診のインセンティブを検討します。

#### (4) 地域社会との連携強化

- ①会員の居住地でのボランティア活動を検討し、実施します。

#### (5) 組織運営の充実・強化

- ①理事会通信を発行し、活動状況を会員全員に伝えていきます。
- ②会計処理の改善と健全化を推進します。
- ③委員会を再編し、活動しやすい体制に改善していきます。
- ④公益法人協会等の研修に参加し、理事・監事・事務局の資質向上を図ります。

#### (6) 財政基盤の健全化

- ①創立 40 周年記念事業実施のための積み立てを行います。
- ②公益目的事業の拡充のため正味財産の確保に努めます。